

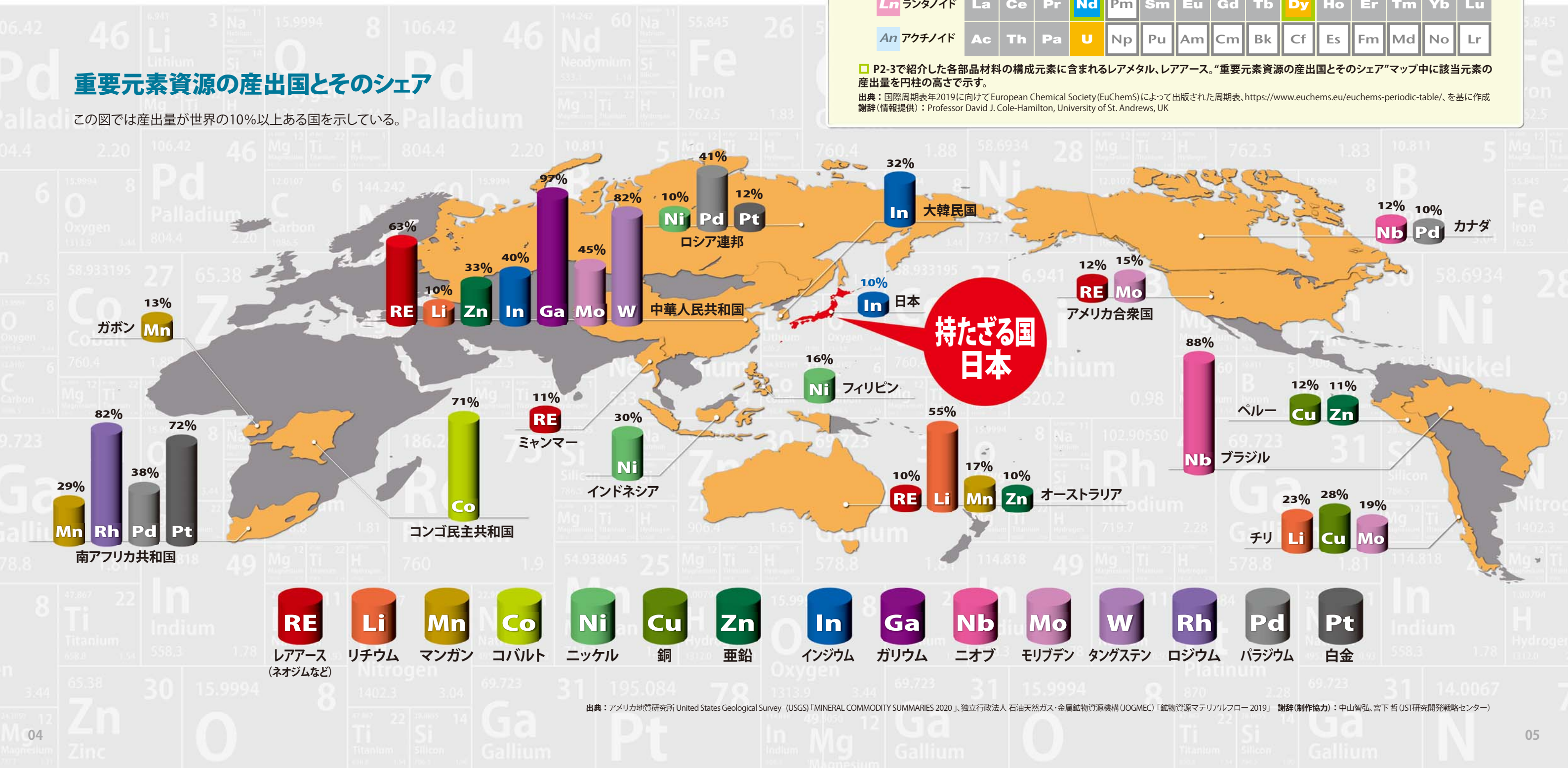
地球に寄り添うものづくりへ

地球上の元素資源の埋蔵量は有限です。ところが、レアメタルやレアアースの需要は今後も増え続け、数十年後には多くの元素の供給ができなくなると危惧されています(右の図)。そのうえ、元素資源は地球上のどこからでも産出するわけではなく、地域的にいちじるしく偏っています(下の図)。

元素資源の需要と供給のバランスをいかにしてとっていくかが、今世界共通の課題となっています。その解決に向けて、資源の全地球的な循環と、環境に負荷をかけない革新的な元素の利用技術の開発が求められています。

重要元素資源の産出国とそのシェア

この図では産出量が世界の10%以上ある国を示している。



出典：アメリカ地質研究所 United States Geological Survey (USGS)「MINERAL COMMODITY SUMMARIES 2020」、独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 (JOGMEC)「鉱物資源マテリアルフロー 2019」 謝辞(制作協力)：中山智弘、宮下 哲 (JST研究開発戦略センター)